

平成 28 年度 富山県福祉カレッジ特別講座
専門多職種連携とソーシャルワーク実践研修
開 催 要 項

- 1 趣 旨
地域の福祉ニーズが多様化・複雑化する中、従来の福祉の枠を超え、医療や保健のほか、権利擁護や福祉教育など、司法や教育をも含めた専門職種の相互連携・協働が重要となってきています。
この研修では、具体的な課題を持ち寄り、その支援策について、共通のアセスメントシートの作成を通して、専門職種間で検討・討議し、職種を超えた支援体制づくりに向けた意識づけや相互連携・問題理解を深めていただくことを目的としています。
- 2 主 催 社会福祉法人 富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ
- 3 日 程 平成 28 年 11 月 17 日（木）13:30～18 日（金）12:30
- 4 会 場 パレブラン高志会館 2 階「嘉月」 富山市千歳町 1-3-1 (TEL: 076-441-2255)
- 5 対 象 者 (1) 対象者 ・福祉専門職（社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員等）
・医療・保健専門職（医師、看護師、保健師、医療ソーシャルワーカー、理学療法士、作業療法士等）
・法律専門職（弁護士、司法書士等）
・行政、社協（県・市町村福祉担当職員、県・市町村社会福祉協議会職員）
※ 専門職団体への所属の有無に関わらず、施設からも幅広く募集いたします。
(2) 定 員 60 名程度
- 6 申 込 み 参加申込書により必要事項を記入の上、10 月 11 日（火）までに FAX 又は、郵送でお申し込みください。（利用者登録済みの事業所は、カレッジホームページ <http://www.toyama-shakyo.or.jp/tfcollege/class/> からお申込できます。）
- 7 受講決定 10 月 21 日（金）までに、受講決定通知及び事前アンケート用紙を送付いたします。
※ 宿泊のキャンセルは 11 月 4 日（金）までといたします。
- 8 参 加 費 受講料：6,000 円
〔別途〕 交流会参加費 5,000 円
（せっかくの機会ですので、是非ご参加ください）
宿泊費（希望者） 5,500 円（1 泊朝食付）
※ 研修初日に受付にて、お申し受けいたします。

《講師紹介》

大橋 謙 策（おおはし けんさく）

富山県福祉カレッジ学長
（元 日本社会事業大学学長）

昭和 18 年生まれ
昭和 48 年 3 月 東京大学大学院教育学研究科
（社会教育専攻）博士課程満期退学



1. 現 職 公益財団法人 テクノエイド協会理事長
東北福祉大学大学院教授
日本福祉大学・淑徳大学客員教授
放送大学客員教授

2. その他の社会的活動

平成 12 年 1 月～	特定非営利活動法人 日本地域福祉研究所理事長
平成 12 年 5 月～	ソーシャルケアサービス従事者研究協議会代表
平成 15 年 5 月～	一般社団法人 全国社会教育委員連合会会長
平成 20 年 10 月～	東京都世田谷区地域保健福祉審議会会長
平成 22 年 6 月～	一般財団法人 社会福祉研究所理事長
平成 24 年 11 月～	富山県福祉推進顧問
平成 26 年 6 月～	一般社団法人日本ユニットケア推進センター副会長

この他、日本学術会議会員（2期5年）、日本社会福祉学会会長（2期6年）、
日本地域福祉学会会長（2期6年）、日本福祉教育・ボランティア学習学会会長（1期3年）、
（社）日本社会福祉教育学校連盟会長（2期3年）等を歴任

3. 主な著書等

『地域福祉の展開と福祉教育』単著：全国社会福祉協議会, 1986 年
『福祉教育の理論と展開』共編著：光生館, 1987 年
『地域福祉』単著：放送大学教育振興会, 1999 年, 1995 年改訂版
『地域福祉計画策定の視点と実践』編著：第一法規, 1996 年
『介護保険と地域福祉実践』共編著：東洋堂企画出版社, 1999 年
『コミュニティソーシャルワークと自己実現サービス』共編著：万葉舎, 2000 年
『21 世紀型トータルケアシステムの創造』共編著：万葉舎, 2002 年
『福祉 21 ビーナズプランの挑戦』共編著：中央法規出版, 2003 年
『日本のソーシャルワーク研究・教育・実践の 60 年』編集代表：相川書房, 2007 年
『社会福祉入門』単著：放送大学教育振興会, 2008 年
『地域福祉の新たな展開とコミュニティソーシャルワーク』単著：社会保険研究所
2010 年・日本社会事業大学ブックレット・シリーズ第 1 巻
『ケアとコミュニティ』編著：ミネルヴァ書房, 2014 年